



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2016年11月報

- 国際会長主題 「私たちの未来は、今日から始まる」
- アジア地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事主題 「明日に向かって、今日動こう」
- 北東部長主題 「明日のために、いま土台を築こう」
- クラブ会長主題 「笑顔で今活動を」～出愛・ふれ愛・学び愛～

会 長 吉田一恵
 副会長 佐々木絹子
 書 記 横倉 純
 会 計 田中京子
 メネット会長 田村成子
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町9番7号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「呼びかける声がある。主のために、荒れ野に道を備え、わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。谷は全ての身を起こし、山と丘は身を低くせよ。険しい道は平らに狭い道は広い谷となれ。主の栄光がこうして現れるのを、肉なる者は共に見る」

イザヤ書 第40章3節～5節

11月の例会

日 時 : 11月15日(火)

19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA会館 会議室

内 容 : ゲストスピーチ

仙台広瀬川クラブ会員・伊勢文夫さん

演題「美の心」

司 会 : 鈴木陽子

食前感謝 : 工藤 正剛

10月例会報告

在籍者	18名
出席者	11名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	11名
メネット・コメント	1名
出席率	61.1%
ニコニコ	16200円



巻頭言「“ワイズ” とわたし」

佐々木 絹子

20年前に主人(清志)が先に天国にかえりました。仙台クラブの会員として、みなさまのお仲間に入っておりました。当時“ワイズ”は、男の会で、メネットである私は、年に一、二回の楽しいお花見、クリスマス祝会に出席できるお集まりと思っておりました。「今日はワイズだよ。」と朝の出かけの一声でしたので、その為、夫の亡き後、クラブは終わりと思っていました時に、仙台メネットの皆様が慰めのときを持つ為、自宅まで来てくださり、お話の中で、“ウィメン”という制度があり、私自身も“会員になれるのよ”との事で、家族とも相談、娘たちも「お父さんが好きだったワイズメンズクラブだもの、がんばって楽しんで」と背中を押してくれました。色々な方との出会いによる楽しさ、YMCA奉仕の喜びなどを教えられました。主人と私の好きな聖書のみことは「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召されに人々のためには、神が全ての事を働かせて益として下さることを私たちは知っています。」私のような者でも主人亡き後、ワイズの皆様のお仲間にしていただき活動をさせていただいている今、悲しみや寂しさ、不安のある中を、神様の恵みと哀れみにより、楽しさや喜びを与えられ、前を向いて歩むことのできるようにと神様のお働きがあったこと、心から感謝する者です。神様に、天国にいる清志さんにくれぐれもよろしくと伝えていただきます。今後もこの“ウィメン”をよろしくお願い申し上げます。

さ、不安のある中を、神様の恵みと哀れみにより、楽しさや喜びを与えられ、前を向いて歩むことのできるようにと神様のお働きがあったこと、心から感謝する者です。神様に、天国にいる清志さんにくれぐれもよろしくと伝えていただきます。今後もこの“ウィメン”をよろしくお願い申し上げます。

11月強調月間「ワイズ理解/ファミリーファスト」

「ワイズ理解」について、1928年11月10日に大阪のワイズメンズクラブが日本で初めてワイズメンズクラブ国際協会に加盟した。この日を記念してワイズデーとし、今月をワイズ理解の月としている。毎年この日を中心に全国のワイズメンが一斉に行動を起こすことによって、外部の対しPR活動を行うとともに、内部に向けてはクラブの団結、融和をはかることが提案趣旨でした。

実際の活動内容は、各クラブの地域性、特色を考慮して、クラブ、部に一任するという内容です。「ファミリーファスト」について、“Family Fast” いわゆる出来る範囲で断食を家庭内や知人、友人に呼びかけ食事をしないで、その分を献金しましょうという奉仕活動のことです。

10月例会報告

日時：2016年10月17日（火）

会場：仙台YMCA立町会館 3階・サービス実習室

出席者：阿部・今澤・小幡・工藤・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

ゲスト：加藤重雄さん・加藤真子さん（仙台青葉城）菅野健さん・村井伸夫さん（仙台広瀬川）

清水弘一さん（石巻広域）加藤雄一さん・角田純生さん・小林尚美さん（専門学校）

竹田弥生さん（西中田保育園）堂崎文菜さん（南大野田保育園）鈴木冲さん

内容：今年も「芋鍋を食したい」というお声に答えるべく、土曜日の昼時間開催を検討するもNG、が根性にて「では夕にやりましょう」ということになり、定例での芋煮例会になりました。ウィメン、メネットはそれぞれ分担で食材を調達、下ごしらえをし持参、メンは器や飲み物を準備する。

会場はYMCA 3階サービス実習室、卓上コンロを燃料に大鍋二つから湯気が上がり、ほぼ定刻に開会となる。

司会是小幡ワイズ、開会点鐘、聖句、ワイズソング、ワイズの信条と続き、吉田会長より「暖かい日です。外で芋鍋を囲めればよかったのですが、叶わず可憐な花を飾ってみましたので気分だけでも味わって下さい。今日は大勢のゲストに参加して頂き感謝でございます、どうぞ楽しいひと時を過ごされて下さい。」と述べられた。

工藤ワイズの食前感謝を受け、乾杯。テーブルの上には、ウィメン・メネットの皆さんが持参した手作りおにぎりが盛られ、広瀬川クラブ松本さんからは、おはぎも差し入れられ、味のしみ込んだ芋煮と併せ、各自大満足の舌鼓となりました。

アピール、連絡報告では、10/29 ホテル学校「ハロウィン祭」

案内、11/2 西中田保育園「餅つき会」支援、11/5 東松島市大曲小学校バザーへの物品寄贈依頼、11/26 映画「飯館村の母ちゃんたち 土とともに」について、12/2 仙台YMCAクリスマスの取組について、12/9 石巻広域クラブクリスマス会へのお誘いなどそれぞれあり、先に開催された日本YMCA大会に於いて阿部靖ワイズメンが表彰された旨の報告があった。

誕生祝い、ニコニコと続き、佐々木副会長から「やっぱり仙台クラブは芋煮例会をやって良かった～、としみじみ思っています」との挨拶があり、閉じられました。



第19回仙台YMCAチャリティゴルフ

横倉 純

10月20日(木)第19回仙台YMCAチャリティゴルフコンペは92名(県外12名)という多数の参加者により、強風にも悩まされましたが無事終了でき、50万円を超える支援金を実らせて頂きました。これもワイズメンズクラブの皆さんはもとより、参加者はじめ、ご協賛を頂きました企業、お店、個人の各位、また職員、スタッフの皆さんのご支援ご協力の賜物であります。心から熱く厚く御礼申し上げます。

4回目の実行委員長を担いましたが、あらためて目的達成の意義をかみしめ、実行委員一同振り返り、次年度第20回という節目のチャリティコンペに繋がりますよう、努めてまいりたいと思います。ありがとうございました。



被災地支援少年サッカー交流会に参加して

吉田 一恵

被災地支援少年サッカー交流会が10月22日、23日と1泊2日で開催されました。

気仙沼2チーム、石巻2チーム、閉上1チームを招待し、YMCAのチームと交流試合が東北学院大学泉キャンパスグラウンドで行われました。被災地チームは22日YMCAに宿泊しました。



22日、仙台クラブの田中、吉田、佐々木ウィメン、佐々木ウィメンの友人の小野さん、仙台青葉城クラブからは加藤、菊地メネット、菊地メネットの妹さん、広瀬川クラブの加藤メネット達で仙台クラブの担当主事の鈴木陽子さんを中心に、YMCAに宿泊の子供たちへの夕食、カレーライス90人分を2階カフェ実習室で作りました。

大鍋4つ、さすがベテラン主婦達、手際が良く予定より早く作り上げました。試合後の食事、子供達はお腹が空いていたので、「美味しい」と言いながらカレーのみのお代わりの子も結構おりました。スタッフ、子供達から感謝の言葉を頂き、私達はYMCAをあとにしました。

翌日23日は東北学院大学泉キャンパスグラウンドでの交流試合に仙台クラブから横倉、中川メン、吉田ウィメンが応援に参加、仙台クラブは「気仙沼シャークス」の応援団として声援を送りました。どの試合も、はつらつとした、フェアプレーをもって終了、それぞれ来年の再会を約束し解散となりました。



仙台青葉城クラブの10月「メネットナイト」例会に参加して

田中 京子

10月20日開催の仙台青葉城クラブの10月「メネットナイト」例会に吉田ウィメン、今澤ウィメンと参加しました。

ゲストスピーカー花山美佐代さん(タッピング タッチ協会)のお話で、実際に音楽に合わせて、参

加者全員で行いました。

タッピング タッチとは指先の腹を使って背骨を中心に左右交互に軽く弾ませるようにタッチする。誰にでも出来るシンプルなケアで心の緊張をほぐし本来の優しさと明るさを取り戻せるということです。NHKでも、東日本大震災での被災者の不眠などの対応に優れていることが紹介されたそうです。

子供を寝かせるときにトントンとしたリズムに似ていますし、そのようなゆったりした時間を持つことが大切なのだと思います。

相手にしてあげるだけでなく、自分でアゴ、ほお、こめかみ、ひたい、頭、後頭部・・・とやっても良いそうです。皆さまも時間のある時にやってみてはいかがでしょうか？

エルマー・クロー賞受賞お祝い会

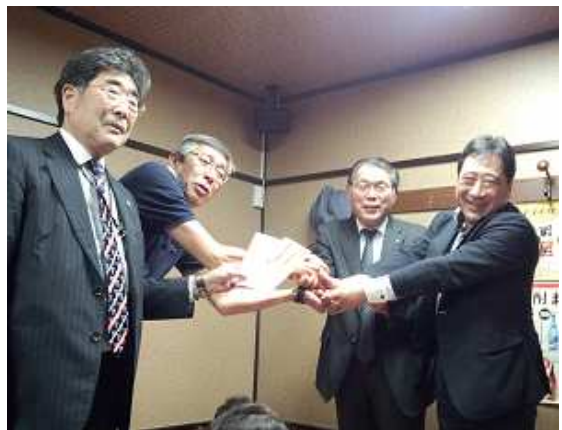
吉田 一恵

15-16年度に北東部部長を担当しました中川典幸さんが、8月に台湾で開催された国際大会の場において「エルマー・クロー賞」を受賞されました。併せて12-13年度にこの賞を受賞された現仙台青葉城クラブの加藤重雄会長のお二人のお祝い会が去る10月13日に一番町「集合郎」で開催されました。

この賞は、その年度の各地区の部長の中で一番働きのあった方に贈られる国際賞です。

仙台3クラブ、石巻広域クラブのメンバーに被災地支援活動で来仙していた、新潟県の信越妙高クラブの福澤系司会長、小林明彦会計、諏訪治邦担当主事の方々の参加もあり、和気あいあいの交流を深めたお祝い会になりました。

参加されました皆さんは実り多い時間を過ごされたと思います。また、お二人から受賞の記念として、仙台YMCAに震災による会館修復への支援金が贈られました。



西中田保育所の餅つき会に参加して

吉田 一恵



11月2日所用の為、収穫感謝礼拝には間に合いませんでしたが、園庭での餅つき会にはお手伝いが出来ました。餅つき体験は幼児部と地域の参加者8組の親子でした。「よいしょ よいしょ」と掛け声をかけながらの園児一人ひとりの餅つき、中には補助無しでふらつきながらつく子、見られなくなった臼で杵を使っての餅つき、貴重な体験をみんなカメラにおさめていました。

近所の郵便局等にチラシを貼らしていただき、地域活動の一環として地域の方の参加に繋げているとの事でした。

餅つき終了後、園児達は自宅から持参した果物等を持って郵便局等常にお世話になっている施設に感謝を述べに先生と共に掛掛け、戻ってからお楽しみのお餅の昼食でした。今年も天気に恵まれた餅つき会でした。



わたしの好きな言葉 「成せば成る、為さねば成らぬ何事も」

鈴木 陽子

今回、「私の好きな言葉」の割り当てとなり、さて、何にしようか？相当悩みました。よく考えると、私はこの言葉が大好きで、普段からこうありたいと思っています。日頃から「成せば成る」という言葉をよく耳にしますが、この言葉の意味は、できそうもないことでも、その気になってやり通せばできるということです。詳しく調べてみると江戸時代後期、米沢藩主の上杉鷹山が家臣に「為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり」という歌を教訓として詠み与えたという話が有名。また、それより以前に武田信玄が「為せば成る、為さねば成らぬ。成る業を成らぬと捨つる人の儚さ」という、よく似た歌を詠んでおり、上杉鷹山の言葉はこれを変えていったものといわれています。今後の人生の中にも、困難なことがたくさんあると思いますが、どんなことでも何もしないであきらめるのではなく、まずはやってみよう、挑戦してみようと思います。

11月第2例会報告

日 時：2016年11月1日（火） 18：30～19：30

会 場：食の里「吉丸ダイニング」

出席者：今澤・佐々木・鈴木・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

ゲスト：鈴木 冲さん

今月は、9月のチャリティーランの際に、ワッフルチケットの購入で「ジンギスカン食べ放題（3名分）」を田中ウィメンがゲット、それを基に会場をそのお店にしました。

- ① 11月例会は仙台広瀬川クラブのマルチ人間、伊勢文夫さんを招いて「美の心」と題しての卓話を拝聴することに決定する。尚、使用済み切手処理は第二例会を活用し行うこととする。
- ② 11/26（土）に仙台で開催される第二回北東部評議会について確認をする。別途会場の確保と、出席者の確認を行う。
- ③ 西中田保育園の餅つき会、及び仙台広瀬川クラブ第二例会への各案内について確認する。
- ④ 仙台YMCAクリスマス（12/2）のチケットを会員に各2枚、今年度も協力をお願いする。
- ⑤ 国際地域協力募金の街頭募金活動は、11/3（祝）・11/27（日）・12/23（祝）に行われる。皆様のご協力をお願いします。尚、じゃが芋・カボチャ販売、立町会館については完売となる。
- ⑥ 11月ブリテン、各原稿の担当者を確認する。
- ⑦ 12月クリスマス例会は予定通り第3火曜日とする。

11～12月の主な予定

日 程	内 容
11月24日（水）	仙台YMCA国際地域協力募金委員会 場所：仙台YMCA会館 会議室
11月27日（日） 12月23日（祝）	仙台YMCA国際地域協力募金 街頭募金 14：00～16：00
12月 2日（金）	第45回仙台YMCAクリスマス 於：仙台市民会館展示室 18：00～

YMCA国際・地域協力募金支援 ドットYMCAパーカー販売

2016年度仙台YMCA国際・地域協力募金の特別プログラムとして保育園で作成しているドット「YMCA」ロゴのパーカーを作成し、益金を募金として支援することといたしました。YMCAウエルネスクラブ会員の皆様にもご案内させていただきます。どなたでもご購入いただけますので、皆様のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。

YMCA国際・地域協力募金委員

- ◇販売予定価格 3,300円
- ◇パーカーの色 グレー・ネイビー・バーガンディ（ワイルド）3色
- ◇文字の色 薄い黄色（レモン色）
- ◇サイズ S・M・L・XL
- ◇申込締切 11月21日（月）
- ◇受け渡し 12月中旬（届きましたら個別にご案内いたします）
- ◇費用支払方法 1階総合受付にて代金と引き換えになります。
- ◇申込方法 申込用紙にご記入いただき、1階総合受付へご提出下さい。

今回は大人サイズのための販売となりますので、ご了承ください。



イメージ

きりとり

国際・地域協力募金 ドットYMCAパーカー販売 申込締切：11月21日（月）

フリガナ		連絡先	() -
お名前		所属 ワイズ	
注文	ネイビー・グレー・バーガンディ / S・M・L・XL	_____枚	
	ネイビー・グレー・バーガンディ / S・M・L・XL	_____枚	

ワイズメンズクラブ会員申込用